

(様式1) 補助金等シート
(1) 補助内容

都市計画課-1
令和 8 年度予算用

1	名称 (予算事業名)	伊勢鉄道中瀬古駅公衆便所管理費補助金										
		予算事業名		駅周辺施設管理費								
		予算事業コード		00613								
2	交付開始年度	平成	7	年度	創設から	32	年度目	3	終期	令和	9	年度
4	分類	事業費補助					5	所属	都市計画課			
6	根拠法令	鈴鹿市補助金等交付規則、鈴鹿市補助金等交付要綱										
7	事業の目的・概要	伊勢鉄道中瀬古駅は駅舎開設とともに太陽の街や鈴鹿大学など周辺地域の開発が行われ、同地域の生活交通拠点として欠かせない重要な施設となっている。 このため、駅舎内のトイレを公衆トイレとして広く活用することで、駅利用者に加え周辺住民の生活環境向上に資するとともに、伊勢鉄道の利用促進・経営安定化にもつながることから、同社が施設を管理するにあたりその経費の一部を補助する。										
8	補助対象者	伊勢鉄道株式会社										
	交付先(補助対象者と異なる場合)											
9	補助金額等	(単位:千円)	補助対象事業費(A)	財源内訳				補助率(B/A)	補助対象事業費の繰越額(C)	補助金に対する繰越金の割合(C/B)		
				市補助金(B)	国補助金	県補助金	その他					
		R5年度決算額	566	283	0	0	283	50.0%	0	0.0%		
		R6年度決算額	819	308	0	0	511	37.6%	0	0.0%		
		R7年度当初予算額 R8年度予算要求額	720 896	360 448	0	0	360 448	50.0%				
10	補助対象事業費の内訳(具体的に記載)	伊勢鉄道中瀬古駅の年間管理費補助金 保守管理費105,000円、汚水処理施設維持管理費 30,804円、水道使用料の2/3 26,138円、電気使用料の2/3 236,116円、清掃費 @28,600円×12ヶ月=343,200円、駅舎及び便所開閉作業委託料 377,000円×1/3=125,666円、便所給排水設備等に係る修繕費 30,000円 ●管理費合計 896,924円 × 1/2 = 448,000円(千円未満切捨て)										
	補助金等の算出根拠(具体的に記載)	年間管理費(駅舎建物保守管理費のうち公衆便所建築部分、汚水処理施設維持管理費、光熱水費の2/3、清掃費、駅舎及び便所開閉作業委託料、便所給排水設備等に係る修繕費)の1/2										
	増減理由	光熱水費等の変動及び人件費の増加による。										

(2) 補助金等判断基準

11	総合評価点	20	12	適否の評価	継続
13	補助金等の判断基準	評価点	評価の理由		
	必要性	5 (減点) 0	駅トイレを維持管理していくことは、駅利用者の利便性の向上及び周辺住民の生活環境向上につながるものである。		
	公平性	5	駅利用者だけでなく、周辺住民や同地域を往来する市民等の利便性を確保するものであり、特定の個人や団体等に利益を及ぼすものではない。		
	効果性	5	【評価の理由】 駅舎開設当初(平成6年)は、年間で約2万7千人の利用者数であったが、現在は年間で5万3千人程度の利用者があり周辺の開発とともに利用促進は順調に推移していると考えられる。 【補助金等の交付により得られる効果・実績・目的の達成状況(具体的に記載)】 伊勢鉄道中瀬古駅の年間利用者は、令和5年度に53,475人、1日平均で146人の利用者があり、今後も鉄道利用者の利用促進と利便性向上に寄与する駅施設となることが期待できる。		
	透明性	5 (減点) 0	事業計画書に沿った活動を行い、適正な会計処理を行っている。		

(3) 終期延長の理由(終期を延長した初年度のみ記入)

前回終期 令和 年度

--